

中部地方整備局同時発表

平成28年9月14日
道 路 局

ダブル連結トラック実験協議会を設立 ～トラック輸送の生産性向上に資する道路施策の推進～

1台で通常の大形トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」の実験を新東名を中心とするフィールドで実施するため、9月16日に、有識者及び関係機関で構成される協議会を設立・開催します。

国土交通省では、深刻なドライバー不足が進行するトラック輸送の省人化を推進するため「ダブル連結トラック」の特車通行許可基準（車両長）を最大25mまで緩和する実験を、新東名を中心とするフィールドで実施し、省人化の効果・安全性等を検証する予定です。

これを受け、現地での運用・効果検証を行うため、有識者及び関係機関から構成される「ダブル連結トラック実験協議会」を以下の通り設置・開催しますのでお知らせします。

日時：平成28年9月16日（金）15：30～16：30

場所：桜華会館 竹の間（本館3階）

（名古屋市中区三の丸1丁目7番の2）

議題：①実験の背景・目的 ②実験の概要

協議会メンバー：別紙参照

※ 報道関係者を対象に公開します。

但し、カメラ撮りは冒頭のみ可能です。

<お問い合わせ先>

道路局企画課道路経済調査室 課長補佐 加納

代表：03-5253-8111（内線37-622） 直通：03-5253-8487 FAX：03-5253-1618

道路局高速道路課有料道路調整室 課長補佐 門間

代表：03-5253-8111（内線38-382） 直通：03-5253-8491 FAX：03-5253-1619

道路局道路交通管理課車両対策室 企画専門官 中川

代表：03-5253-8111（内線37-432） 直通：03-5253-8483 FAX：03-5253-1617

平成28年9月14日

国土交通省中部地方整備局

ダブル連結トラック実験協議会を設立 ～トラック輸送の生産性向上に資する道路施策の推進～

概要：

国土交通省では、深刻なドライバー不足が進行するトラック輸送の省人化を推進するため「ダブル連結トラック」の特車通行許可基準（車両長）を最大25mまで緩和する実験を、新東名を中心とするフィールドで実施し、省人化の効果・安全性等を検証する予定です。

これを受け、現地での運用・効果検証を行うため、有識者及び関係機関から構成される「ダブル連結トラック実験協議会」を以下の通り設立・開催しますのでお知らせします。

日時：平成28年9月16日（金）15：30～16：30

場所：桜華会館 竹の間（本館3階）
（名古屋市中区三の丸1丁目7番の2）

議題：①実験の背景・目的 ②実験の概要

協議会メンバー：別紙参照

※ 報道関係者を対象に公開します。
但し、カメラ撮りは冒頭のみ可能です。

配布先：中部地方整備局記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 中部地方整備局 道路部 交通対策課長

みす 翠
あきひろ 昭博

TEL 052-953-8178（直通）

協議会メンバー

組 織	役 職
東京海洋大学学術研究院 流通情報工学部門	兵藤 教授
名古屋大学 未来社会創造機構	金森 特任准教授
関東地方整備局 道路部	道路計画第二課長 交通対策課長
中部地方整備局 道路部	道路調査官 地域道路課長 交通対策課長
中部運輸局 自動車技術安全部	技術課長
自動車交通部	貨物課長
神奈川県警察本部 交通部	交通規制課長
静岡県警察本部 交通部	交通規制課長
愛知県警察本部 交通部	交通規制課長
日本高速道路保有・債務返済機構 総務部 企画部	管理課長 企画課長
東日本高速道路(株) 関東支社 総合企画部	総合企画課長
中日本高速道路(株) 東京支社 総務企画部 名古屋支社 総務企画部	企画調整チームリーダー 企画調整チームリーダー

※1 協議会の必要に応じ、随時オブザーバー等に参加させる

※2 協議会事務局 中部地方整備局 道路部
中日本高速道路(株) 名古屋支社 総務企画部